

Business Report

株主の皆様へ 第79期 中間報告書

2020年4月1日 ▶ 2020年9月30日

T&K TOKAI®

トップメッセージ

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素は当社事業につきまして格別のご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。新たに株主となられた皆様には、心よりお礼申し上げますとともに、末永くご支援の程お願い申し上げます。

さて、このほど第79期第2四半期決算がまとまりましたので、ここに2020年4月1日から2020年9月30日までの事業の概況につきましてご報告申し上げます。

《連結業績のご報告》

当第2四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く経済環境は、わが国経済は新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にありますが、個人消費は持ち直しの動きがみられております。また、アジア地域におきましては、中国では景気は厳しい状況にあるものの持ち直しの動きが続いており、その他アジア地域では景気は厳しい状況にありますが下げ止まりつつあります。ヨーロッパ地域におきましては、景気は依然として厳しい状況ですが、持ち直しの動きがみられております。

印刷インキの需要先であります印刷業界におきましても、新型コロナウイルス感染症の影響は引き続き出版および商業印刷に大きく及んでおり、特に日本においては折込チラシが低水準で推移しております。パッケージ印刷については内需向け食品や医薬品関連の需要は堅調に推移しました。



代表取締役社長
ますだ よしかつ
増田 至克

特殊UVインキに関連する液晶ディスプレイ関連市場におきましては、世界的に在宅時間が長くなったことでテレビの買い替え需要が高まり、また在宅勤務や遠隔授業の普及でパソコンやタブレット端末も販売好調であったことから、堅調に推移しました。

このような経営環境の中で、当社の経営理念でありますT&K (Technology and Kindness=技術と真心) の精神に則り、ユーザーニーズに耳を傾け、ユーザーの真に役立つ製品の開発・供給に注力し、よりきめ細かいサービスに努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、202億95百万円（前年同期比14.9%減）となりました。利益面におきましては、営業損失は2億64百万円（前年同期は営業利益3億41百万円）、経常損失は8百万円（前年同期は経常利益5億41百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は15百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益3億80百万円）となりました。

《配当金》

当社は株主の皆様への利益還元を経営上の最重要課題のひとつと考え、長期的・安定的な配当を維持し、業績に応じた利益還元をしていくことを基本方針としております。

第79期の中間配当につきましては、1株当たり5円とさせていただきます。

期末配当予想については、未定とさせていただきます、算出が可能となった時点で公表する予定です。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2020年12月

決算ハイライト

売上高

202億95百万円
前年同期比 14.9%減

営業利益又は営業損失 (△)

△2億64百万円
前年同期 3億41百万円

経常利益又は経常損失 (△)

△8百万円
前年同期 5億41百万円

親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)

△15百万円
前年同期 3億80百万円

Topics 1 滋賀事業所 立体自動倉庫が竣工いたしました。

滋賀事業所第三期工事として建設を進めてまいりました立体自動倉庫が2020年6月5日に竣工いたしました。滋賀事業所は、主力製品であるUVインキの生産能力増強と、BCPの一環として緊急時における製品供給責任を果たすため、建設いたしました。

第三期工事の竣工をもって、生産・出荷機能が確立されました。東日本（埼玉）、西日本（滋賀）の国内2拠点での生産体制により、国内外のインキ供給体制の強化と効率化を進めてまいります。

●立体自動倉庫外観



●滋賀事業所建設の推移

- 2015年 8月 第一期工事 合成樹脂工場竣工
- 2017年 11月 第二期工事 UVインキ工場、事務棟竣工
- 2020年 6月 第三期工事 立体自動倉庫竣工

Topics 2 国内拠点の統廃合、連結子会社解散および清算のお知らせ

当社は、昨今の事業環境の変化を鑑み、国内拠点の統廃合および連結子会社を解散、清算することといたしましたので、お知らせいたします。

今回の統廃合等により国内外の経営資源の最適化を図り、生産性向上・長期的企業成長の実現を目指してまいります。

●国内拠点の統廃合

対象拠点	統合先	廃止日
兵庫支店	大阪支店	2020年8月31日
広島支店	福岡支店	2020年9月11日
富士事務所	横浜営業所	2020年8月31日

●連結子会社の解散、清算^(※)

対象拠点	事業の移管	解散および清算日
東華油墨国際（香港）有限公司	主に東南アジア地域でのインキ販売を行っており、当該事業は当社および他の連結子会社に移管いたします。	現地の法律に従い必要な手続きが完了次第、清算終了となる予定ですが、具体的な日程は未定です。

※2020年7月22日付にて東京証券取引所へ開示しております。

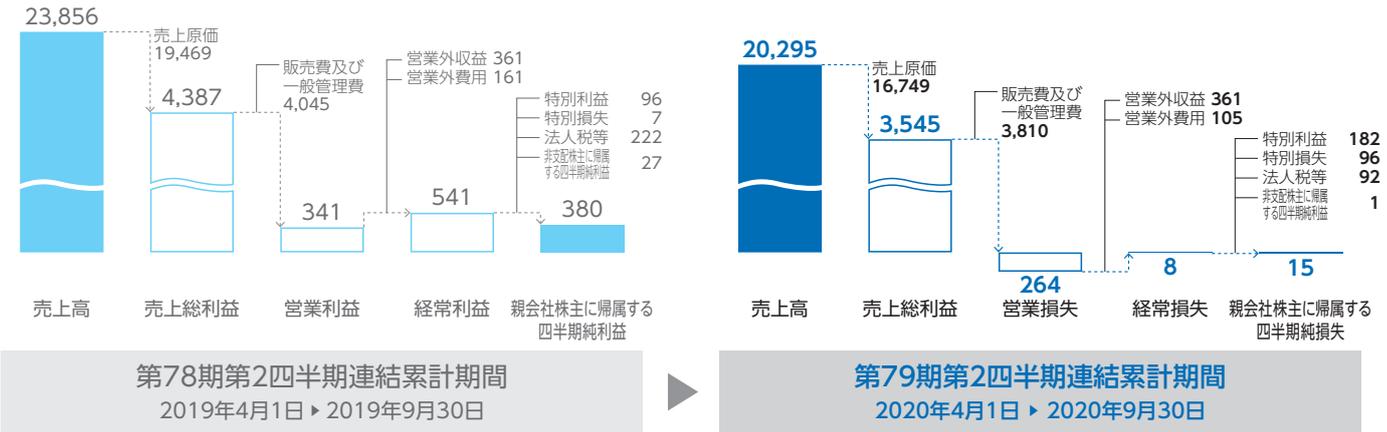
●「中間配当に関する取締役会決議ご通知」の当社ホームページ掲載のお知らせ

従来、株主様へご郵送しておりました「中間配当に関する取締役会決議ご通知」につきましては、今後、当社ホームページへの掲載にて通知と代えさせていただきますので、ご理解ご了承の程、お願い申し上げます。

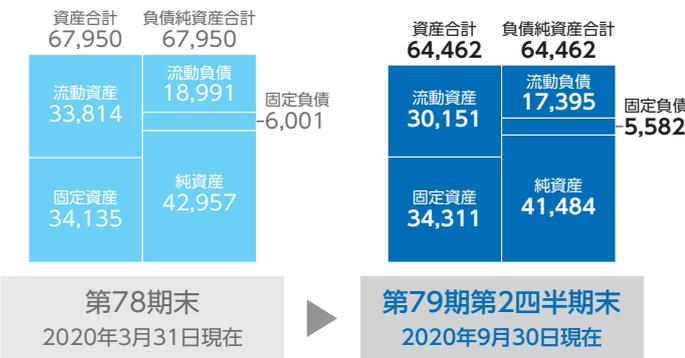
掲載箇所 <https://www.tk-toka.co.jp/corp/ir/shareholder.html>

連結財務諸表

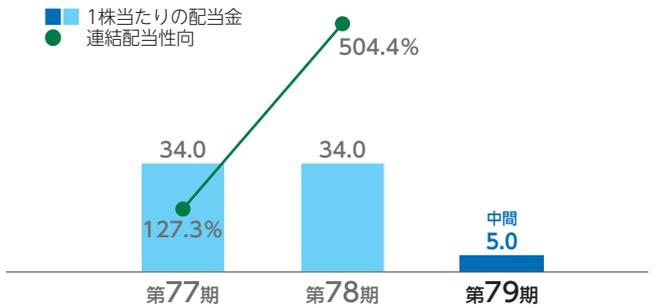
▶ 連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



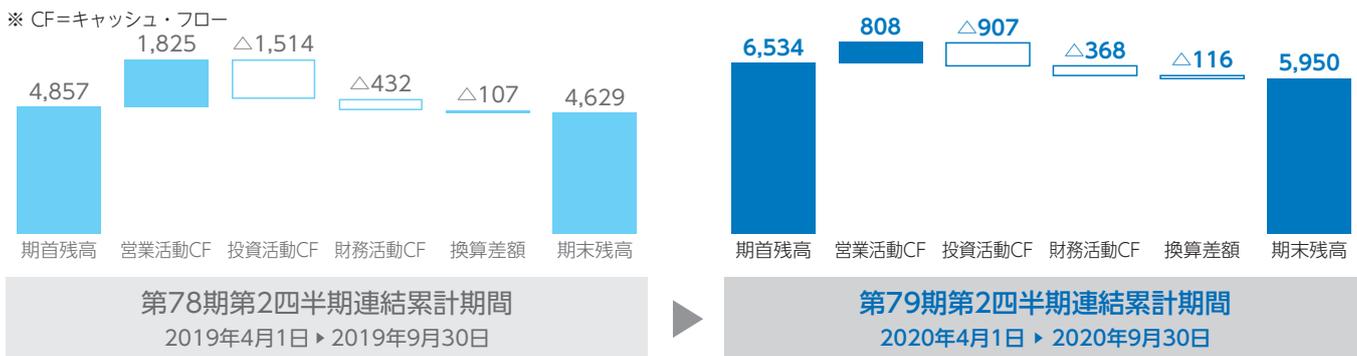
▶ 連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)



▶ 1株当たりの配当金・連結配当性向 (単位：円)



▶ 連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：百万円)



▶ 当第2四半期 財政状態の説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産については、前連結会計年度末に比べて34億87百万円減少し、644億62百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べて投資有価証券が2億94百万円増加したものの、現金及び預金が6億91百万円、受取手形及び売掛金が21億78百万円、電子記録債権が2億27百万円、商品及び製品が3億42百万円、有形固定資産が1億50百万円減少したことが主な要因であります。

負債については、前連結会計年度末に比べて20億14百万円減少し、229億78百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べて、短期借入金が13億62百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が18億89百万円、電子記録債務が9億36百万円、長期借入金が5億3百万円減少したことが主な要因であります。

純資産については、前連結会計年度末に比べて14億72百万円減少し、414億84百万円となりました。これは前連結会計年度末に比べて自己株式が7億15百万円増加し、利益剰余金が4億15百万円、為替換算調整勘定が4億87百万円減少したことが主な要因であります。

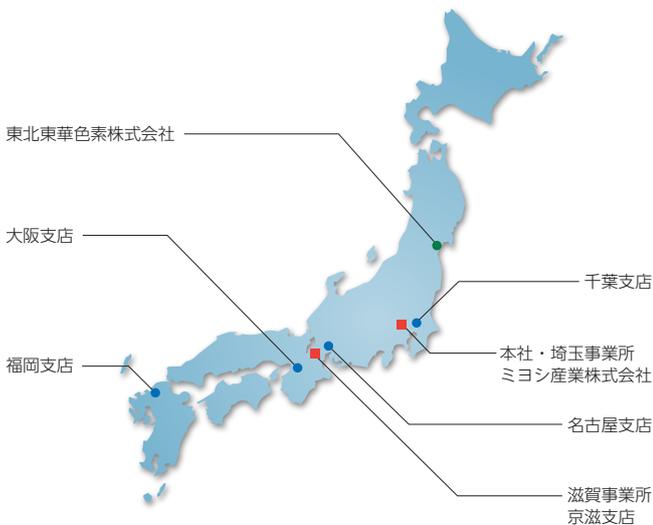
会社の概要

商号	株式会社T&K TOKA T&K TOKA CO., LTD. (英文名)
創業	1947年(昭和22年) 3月25日
設立	1949年(昭和24年) 12月23日
本社所在地	埼玉県入間郡三芳町大字竹間沢283番地1
代表者	代表取締役社長 増田 至克
資本金	20億80百万円
事業内容	各種印刷用インキ及び印刷用・塗料用・接着剤用合成樹脂の製造・販売、印刷関連諸資機材の販売、輸出入貿易
従業員数	730名(45名) 注：パート及び嘱託社員は()内に平均人員を外数で記載

役員一覧

代表取締役社長	増	田	至	克
常務取締役	吉	村		彰
常務取締役	北	條		実
取締役	栗	本	隆	一
取締役	中	間	和	彦
社外取締役	磯	貝	厚	太
社外取締役(監査等委員)	木	田	卓	寿
社外取締役(監査等委員)	大	高	健	司
社外取締役(監査等委員)	野	口	郷	司
社外取締役(監査等委員)	英		公	一

事業拠点



海外拠点(子会社)	株式会社チマニートオカ：インドネシア共和国 韓国特殊インキ工業株式会社：大韓民国 トオカ(タイランド)株式会社：タイ王国 Royal Dutch Printing Ink Factories Van Son B.V.：オランダ王国 Van Son Holland Ink Corporation of America：アメリカ合衆国 浙江迪克東華精細化工有限公司：中華人民共和国 T&K TOKA U.S.A., INC.：アメリカ合衆国 Midwest Ink Co.：アメリカ合衆国
-----------	--

株式の状況

発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式総数	25,055,440株
株主数	5,652名

株主メモ

事業年度	4月1日から3月31日まで
定時株主総会	毎年決算期日の翌日から3ヵ月以内
剰余金配当基準日	3月31日及び中間配当を行うときは9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合(特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)	お取引の 証券会社等に なります。	みずほ証券株式会社 本店及び全国各支店 プラネットブース(株式会社みずほ銀行内の店舗)でもお取扱いたします。 みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店(※) (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行株式会社(※)及び株式会社みずほ銀行の本店及び全国各支店 (みずほ証券株式会社では取次のみとなります) (※)トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。	
ご注意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取・買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

公告方法 当社の公告方法は、電子公告としております。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載しております。当社の公告掲載URLは次のとおりであります。
<https://www.tk-toka.co.jp/ir/kokoku/>

ホームページのご案内

当社ホームページは、IR情報や技術情報、会社情報等充実した内容となっております。どうぞご覧ください。

<https://www.tk-toka.co.jp/>